

2023年8月29日

埼玉県サステナビリティボンド（埼玉県 ESG 債）への投資について

浦和専門学校を運営する学校法人古藤学園は、このたび、埼玉県が発行するサステナビリティボンド（埼玉県第2回公募公債（サステナビリティボンド・10年）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

我々は、埼玉県内で教育活動をさせていただいており、埼玉県への感謝の気持ちの表明と、学生の学びのために、環境の維持、改善に少しでもお役に立ちたく、本債券に投資しました。

サステナビリティボンドは、調達資金の用途が、環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクト、社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充てられる債券です。

本債券は、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「サステナビリティボンド」の特性に従った債券である旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、グリーンプロジェクトとして、治水・治山対策の推進、みどりの保全と創出、林業の生産性向上と県産木材の利用拡大や、ソーシャルプロジェクトとして、危機管理・防災体制の再構築、大地震に備えたまちづくり、児童虐待防止・社会的養育の支援と質の高い学校教育の推進等に関連した事業に充当される予定です。

本債券を発行するための枠組みである「埼玉県サステナビリティファイナンス・フレームワーク」について、対象事業が「グリーンボンド原則」及び「ソーシャルボンド原則」の категорияに該当することが JCR により確認されています。

引き続き、当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

【本債券の概要】

銘柄	埼玉県第2回公募公債（サステナビリティボンド・10年）
年限	10年（満期一括償還）
発行額	290億円
発行日	令和5年8月29日（火）

以上